

# 社協あんなか

平成27年4月20日発行



## 災害ボランティア養成講座開催



… もくじ …

- (2) 平成27年度安中市社会福祉協議会事業計画
- (3) 平成27年度安中市社会福祉協議会予算
- (4) 市内社会福祉施設等紹介
- (5) 座談会について
- (6) 地域の話
- (7) サロン・ボラセン通信他
- (8) 第9回敬老号参加者募集、心配ごと相談について他

2月25日（水）、災害ボランティア養成講座が文化センターで29名が参加し開催されました。災害が起きた時、自助・公助により脱出困難者の77%が救出されたデータ（阪神淡路）から、住民の力と正しい応急手当を身につける事が必要とされています。市安全安心課、県社協、赤十字救急法指導員等の講義とハイゼックス袋を使った炊き出し・三角巾を使った応急手当等の実技講習と続き、最後に被災者・救護者に分かれ、様々な状況を想定した救護訓練を行いました。

その結果、声を掛け合い被災者の気持ちに寄り添いながら応急手当等を行うことが大事だと学びました。また、隣近所・知人との良好な付き合いが大切なことも改めて感じました。  
(彦胡)

# 平成27年度安中市社会福祉協議会事業計画

## 1. 地域福祉活動の推進

新たに平成28年度から5年間の地域福祉活動計画策定を進め、その策定には地域の力が必要となりますので、支部社協の育成強化を図ります。

また、行政並びに関係機関・団体及び市民との連携と協働のもとにボランティアの育成、福祉教育及び子育てサロン、ふれあい・いきいきサロンの支援の強化、住民参加型福祉サービスの啓発、福祉ふれあいまつりの充実などを積極的に推進します。

## 2. 介護保険事業の効果的・効率的運営

介護報酬の改定などにより、事業の見直しが迫られる厳しい状況にあります。居宅介護支援や訪問介護などの介護保険関係事業や障害者自立支援給付関係居宅介護事業など在宅福祉サービスは、社協事業の大きな柱であることから、利用者等のニーズを的確に把握します。

また、福祉サービスに対する苦情の適切な解決を図り、個々の利用者に即した適切なサービスと利用者の立場に立った良質なサービスの提供に努めるとともに、担当職員の資質向上を図ります。

## 3. 社協組織の充実・強化及び広報活動の充実

社会福祉協議会の事業内容は、事業規模も拡大しているため、管理体制を含む社協組織の機能強化を図り、職員資質の向上のための研修、訪問介護員の処遇改善等を積極的に進め、地域福祉の推進役として十分機能できるような事務局体制の充実・強化を図ります。

また、社協あんなかやホームページを活用した広報活動は、社協の組織や事業の周知という面で重要な役割を果たすので、一層の充実を図り事業の積極的な提供を図ります。

## 4. 地域活動支援センターまっぴだの円滑な運営

安中市から指定管理事業として運営する「地域活動支援センターまっぴだ」を市では、新たな事業などを取り入れた地域の中核的な障害者施設として、平成28年度の新規開設を目指しております。

こうした中、地域並びに関係者からの信頼を得られる施設運営を行い、利用される皆さんが、創作活動や生産活動及び社会との交流促進を積極的に行うことにより、地域において自立した日常生活並びに社会生活を営むことができるよう支援するなど、質の高いサービスが提供できる施設の推進を図ります。

## 法人運営事業

理事会・評議員会等の開催、社会福祉大会開催、表彰、顕彰、慶祝、祝い金・見舞金等支給、配分、会員制度の啓発、広報活動、運営管理、各種チャリティー事業後援・協力、寄付金の受入、経理及び諸事務、福祉団体等への助成 他

## 地域福祉事業

支部社協強化・助成、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン活動支援、福祉ふれあいまつり、福祉教育事業、ボランティアセンター事業、共同募金事業、福祉バス事業、一人暮らし老人保養事業、住民参加型福祉サービス「きずな」、日常生活用具・福祉車両貸出、小地域福祉活動推進事業、(安中市ふれあいネットワーク)地域福祉活動計画

## 福祉サービス利用支援事業

小口生活資金貸付事業、生活福祉資金貸付事業、心配ごと相談、福祉サービス利用援助事業、(日常生活自立支援事業)生活困窮者自立支援制度(協力・連携)

## 在宅福祉サービス事業

居宅介護支援事業、指定訪問介護事業、障害者自立支援給付における居宅介護支援事業、障害者自立支援給付における訪問介護事業、ホームヘルプサービス事業、福祉有償運送事業(松井田支所)

## 地域活動支援センター事業

(地域活動支援センターまっぴだ)

創作活動、生産活動、文化的活動、入浴サービス、機能的訓練、生活訓練、送迎サービス等を実施、障害者福祉の増進を図ります。

特定相談支援事業

## 収益事業

すみれヶ丘聖苑売店の事業

## 福祉団体事務

安中市老人クラブ連合会、群馬県遺族の会安中支部、安中市母子会、安中市ボランティア連絡協議会、安中市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会、福祉ふれあいまつり実行委員会

# 平成27年度安中市社会福祉協議会予算

## 社会福祉事業区分

単位：千円

### 収入

会費収入	9,600
寄付金収入	1,501
経常経費補助金収入	66,259
受託金収入	64,096
貸付事業収入	1,751
事業収入	8,868
介護保険事業収入	116,838
障害福祉サービス等事業収入	12,257
利用料収入	1,020
受取利息配当金収入	90
その他の収入	401
固定資産売却収入	2,000
基金積立資産取崩収入	41,075
拠点区分間繰入金収入	6,820
サービス区分間繰入金収入	53,214
前期末支払資金残高	38,693
計	424,483

### 支出

人件費支出（法人他）	61,180
人件費支出（居宅介護）	34,539
人件費支出（訪問介護他）	79,260
人件費支出（施設）	43,738
事業費支出	30,773
事務費支出	15,773
貸付事業等支出	4,145
共同募金配分金事業費	8,042
助成金支出	3,640
負担金支出	527
固定資産取得支出	35,000
基金積立資産支出	1,500
拠点区分間繰入金支出	6,820
サービス区分間繰入金支出	53,214
その他の活動による支出	10,505
予備費支出	35,827
計	424,483

## 収益事業区分

単位：千円

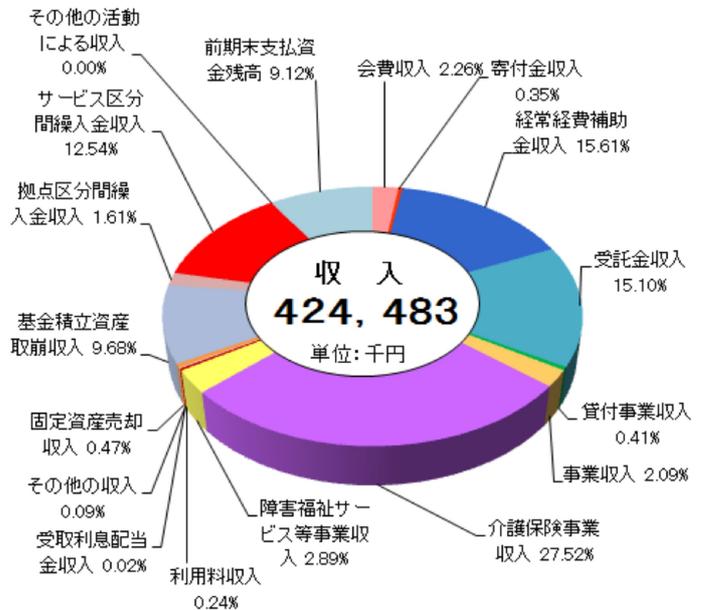
### 収入

売上高	8,200
受取利息配当金収入	1
雑収入	1
前期末支払資金残高	1,000
計	9,202

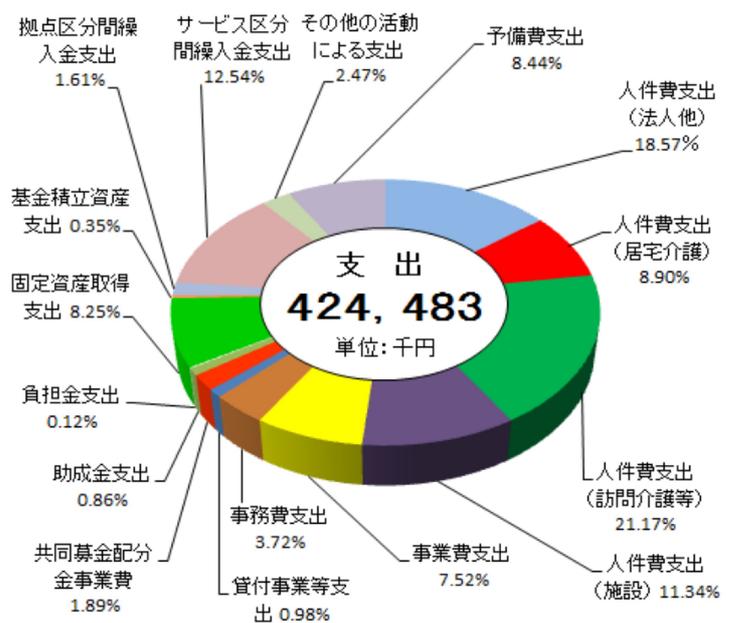
### 支出

売上原価	6,068
人件費	2,014
事務費	192
法人税、住民税及び事業税	22
予備費支出	906
計	9,202

## 社会福祉事業区分収入



## 社会福祉事業区分支出



# 第28回 市内社会福祉施設等紹介

施設名 **グループホームなないろ**  
 所在地 安中市宿2153-1  
 定員 9名 連絡先 027-381-7716  
 設立 平成26年9月



## 概要

「グループホームなないろ」は“地域社会の一員として、その人らしい生活の質が保たれた暮らしが続けられるように”という理念のもと、開設した認知症対応の介護施設です。施設名は入居者の家族との虹の架け橋になれるよう、「なないろ」にしたそうです。

真新しい建物内には天井の高いホールを囲むように個室があり、トイレ・洗面所・浴室など明るく衛生的な最新の設備が整っていて、入居者が今まで暮らしていた生活環境に近い状態で尊厳をもって暮らせるように、それぞれの希望をとり入れながら一人ひとりのペースに合わせた介護を実現しています。

最高齢は104歳から78歳までの男性3名、女性6名（定員9名）の入居者に対して、スタッフは11名（パートを含む）です。



利用者と談笑する五十嵐管理者



フロアの様子

長いキャリアがあり看護師でもある施設管理者の五十嵐さんに案内していただきましたが、入居者に対してスタッフの人数が多いことで、一人ひとりに寄り添った介護ができることが有難いと話しておられました。

健康管理は須藤病院との連携で月2回の往診があり、朝・昼・晩の口腔ケアにも気を配り、異常の早期発見に努めています。希望者には看取り介護もできます。

キッチン専任スタッフが2名いることで、月2回のおたのしみランチや毎月の誕生日会の手作りケーキなどは普段無口な入居者も喜んでくれるそうですが、食の充実は、入居者は勿論、スタッフも幸せを実感しているそうです。

壁面に貼られたひな祭りや豆まきの写真には、誕生日会の家庭的なイベントを大切に作る手づくり感が溢れていました。スタッフの付き添いで天気の良い日は車イスで戸外に出たり、時には外食をしたり、隣接している大型スーパーに買い物に出掛けたりするそうですが、生活を楽しむ様子がほほえましく感じられました。ホールで、歌の好きな声のきれいなご婦人が昔の歌を何曲も歌っていて、思わず聴き惚れてしまいました。

明るいホームでゆったりと過ごす皆さんと、それぞれの個性を大切に「我が家」のようなホーム作りに努めるスタッフの方たちの、明るく真摯に介護に取り組んでおられる姿に感銘を受けました。  
 (小板橋)

# 多くの意見ありがとうございました

## ～ 市内14地区の座談会終了 ～

安中市及び安中市社会福祉協議会では、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目的に、市民・関係機関、団体と行政が連携して、地域住民がお互いに助け合い、支えあうことのできる仕組みづくりを目指して平成28年度に「安中市地域福祉計画」及び「安中市地域福祉活動計画」を策定します。新たな計画に福祉の課題や生活の困りごとを解決するアイデアや意見を住民の方々に、提案していただく座談会を14地区で開催しました。支部社会福祉協議会の役員と募集した一般参加者がグループワーク形式（詳細は下記参照）で意見を出しあいました。4～6名のグループに分かれて、課題やアイデアを説明しやすいように単語やキーワードをカード（付箋）に記入してから説明し、グループ内で情報共有をしました。見守りに関することや買い物に関すること、子どもに関する事など多くの課題や意見を聴くことができました。

皆様の意見を計画に取り入れて、策定していきます。多くの方々に参加していただき本当にありがとうございました。

### グループワークの流れ \*地区により多少異なります

所要時間	内 容
20分	あいさつ 市支部社会福祉協議会 支部長 社会福祉協議会 事務局長 座談会開催の説明
10分	小グループに分かれます（事前に着座） グループごとに自己紹介
10分	カードワークによる課題把握・整理 カードをつくる【課題把握】
30分	カードを説明【情報共有化】* 福祉の課題を説明
25分	カードを貼る【類型化】* 表で分類分け 解決策をつくる【表出化・構造化】* アイディアを出し合う
25分	ポスターセッション * 他グループの内容を共有 あいさつ 市支部社会福祉協議会 副支部長 終了



岩野谷地区座談会



磯部地区座談会

### 座談会参加者からの感想

- 地域の課題を話す機会があまりないので、良い機会になった。
  - 多くの課題や困っていることに気付いてよかった。
  - 若い人の意見が聞きたいので、子育て世代の人に参加してほしい。
  - 社会福祉協議会の仕事内容がわからないので、もっとアピールしてほしい。
  - 行政、社協、地域住民が協力しないと解決できないことが多いことがわかった。
- \*一部紹介させていただきました。



# 地域の話題

情報は  
社協事務局へ

安中本所 TEL 382-8397  
松井田支所 TEL 393-3948

## 依頼者との信頼を結ぶ 生活支援員養成講座開催

2月9日、10日にわたり安中市社会福祉協議会は、認知症や障がいを持った方で福祉サービス利用や金銭管理が不安になった方を支援する生活支援員の養成講座を開催しました。参加者24名は行政や介護福祉関係の職員から支援内容、依頼者との接し方、注意点など学んでいました。

3月に入るとそれぞれが社協の担当者と同様同行し依頼者の自宅や介護施設を訪問して経験を積み、新年度には正式に支援員に登録され活躍が始まります。社協事務局ではたくさんの方に応募していただき感謝していました。(田村)



9日(月)の講座の様子

## 九十九小文部科学大臣表彰 感謝祭を実施

3月17日(火)九十九小学校アイビーホールにおいて「地域による学級支援活動」推進にかかわる文部科学大臣表彰を受け、感謝祭が行われました。

5年生13名と地域の人たち43名が参加し、地域の代表者が5年生の前で農作業の説明を行い児童たちは実際に話を聞きながらまとめの学習をしていました。

5年生たちは、音楽劇と合奏、調理実習の劇で感謝の気持ちを伝え、地域の人たちと児童の楽しいひとときとなりました。(上原)



地域の人たちに感謝の気持ち伝える

## 釈迦堂修復完成祝う 原市地区

郷原にある釈迦堂では、人の命の尊さを願い、明治初期より地域の人たちを支え健康維持をしてきました。そのお釈迦様建屋の修復工事が完成し、3月8日(日)自性寺、海雲寺の協力のもとに地域の方と墓地の清掃を行いました。また、今日までの経過を話し合い、世の中の平和と東日本大震災被災地の早期復興を願い、明るく元気のある日本、地域の益々の発展を祈りました。(須賀)



修復が完成した釈迦堂前にて

# サ ロ ン 通 信

## サ ロ ン 紹 介 「長岩体操クラブ」



長岩体操クラブの皆さん

2月23日（月）秋間長岩集会所において、長岩体操クラブ（今井栄子代表）の定例会が行われました。

今井代表を中心にこの日は9人の女性がバランス体操・早口言葉・三百六十五歩のマーチをうたいさらにアメージンググレイスの曲に合わせて体操、風船つき、握力測定、色紙とストローでチューリップ作りを行いました。

クラブの目標は、人に優しく自信を持って、いつまでも元気で現役を続けることと全員の笑顔が輝いていました。

（悴田）

## ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー 通 信

ボランティア連絡協議会では、2月11日（水）県社会福祉総合センターにて開催された「ぐんまボランティアフォーラム2014」に3団体4名が参加しました。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、地域を支えるボランティアやNPO、企業等はそれぞれの立場からどんな活動ができるのか、また、どのように協働連携していくことができるのかを模索する機会として開催されました。元トヨタ自動車（株）ボランティアセンター長の講師から『より良いまちづくりにむけて私たちができること』と題した内容の濃い講演があり、人を「信じる」こと「一生懸命やること」を強調していました。（事務局）

### ぐんまボランティアフォーラム参加 ボランティア連絡協議会



熱心に耳を傾ける参加者

## 寄付者の紹介（敬称略・順不同）

平成27年2月1日～平成27年3月31日

- ・磯部薬師長寿会
- ・安中市仁友会（安中市民生・児童委員OBの集い）
- ・安中市老人福祉センターご利用者様一同
- ・碓氷安中ライオンズクラブ
- ・安中第一中学校PTA生徒会
- ・安松カラオケ愛好会
- ・匿名
- \*東日本大震災義援金は除く

**あたたかいご協力ありがとうございました**

### 訂正とお詫び

社協あんなか第47号6ページに掲載しました「社協への軽自動車寄贈」の記事で、寄贈団体に誤りがありました。寄贈していただいた団体は、正しくは「安中ロータリークラブ（丸山忍会長）」となります。関係者の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしましたこととお詫び申し上げ、訂正させていただきます。

## 第 9 回 敬老号 参加者 募集

安中市老人クラブ連合会では、会員同士の交流を深めるために1泊2日の敬老号を実施することになりましたので、希望される方は下記までお問い合わせください。

【日 程】 平成27年6月18日(木)～19日(金) (1泊2日)

【方 面】 飛騨高山方面

みどころ：白川郷、高山祭屋台会館、高山陣屋

【定 員】 160名(先着順)

【宿泊場所】 ひだホテルプラザ

【金 額】 23,000円

【締 切】 平成27年4月30日(木) 1次募集

【お問合せ】



各単位老人クラブ会長または安中市老人クラブ連合会事務局

安中市社会福祉協議会 安中本所 382-8397

松井田支所 393-3948

\*申込方法など詳細につきましてはお問い合わせください。

## ボランティア登録及び保険加入受付中

平成27年度、安中市社会福祉協議会ボランティアセンターへのボランティア登録並びにボランティアに関する各種保険の加入受付を行っております。

※平成26年度に引き続き平成27年度も登録・保険加入手続きを希望される団体におかれましては、保険加入申込書に加え、ボランティア登録票・活動調査票もご提出お願いいたします。

【保険料・補償額】 保険により異なります。

【補 償 期 間】 申し込みの翌日から平成28年3月31日まで(行事保険は除く)

【申し込み・お問合せ】

安中市社会福祉協議会ボランティアセンター

安中本所 382-8397 松井田支所 393-3948

## 心配ごと相談について(5月・6月)

(安中本所) と き：毎週木曜日 9:00～11:30(祝祭日を除く)

5月 7・14・21・28      6月 4・11・18・25

ところ：安中市地域福祉支援センター 1F

(松井田支所) と き：毎週月曜日 13:30～16:00(祝祭日を除く)

5月 11・18・25      6月 1・8・15・22・29

ところ：安中市役所松井田庁舎 2F第9会議室